



摂津市立第五中学校

学校だより

令和8年9月号

発行日 令和8年8月28日

〒566-0065 大阪府摂津市鳥飼新町1丁目10番1号



←摂津市立第五中学校ホームページ



←学校ブログ (note)

令和8年度

学校教育目標

- ① 自ら考え、協力し、支え合える集団の育成
- ② 心豊かな人間性を養う
- ③ 基本を身に着け、進んで行動する生徒の育成



アイディアに期待したい2学期

校長 山本 雅史

始業式の朝、正門前に5名の先生方が立って、生徒を迎え入れようと「おはよう」の挨拶をしていました。登校してくる生徒の表情はすごく凛々しく挨拶が返ってきます。この夏休みわずか40日弱の間に声・雰囲気・歩く様子にどことなく大きくなった（成長した）ような感じがしました。

登校する生徒の表情をみていると…暑かった夏休みなのに…2学期が始まろうとしているのに…。とても良い表情をしている。2学期の生徒たちの活躍に大いに期待しようと思いました。

人の成長は千差万別。ここまでの中学校生活で、少し成長した人…大きく成長した人…色々な人がいます。学校では、いつ訪れるか分からない生徒の成長を願って様々な取組みを考えています。その中で、生徒たちの成長が中学生の間に見られることは教師冥利に尽きます（もちろん、卒業後にそれらがみられたときもです）。去年同様に、生徒のアイディアを学校の中にとんどん取り入れてほしいと思っています。

これまで、体育祭で生徒の提案した種目ができて楽しい体育祭になったこと。校内清掃で学校がピカピカになったこと。五中 HP を作成して自分の学校自慢ができたこと。「価値語運動」を生徒の手で作成したことなど、生徒たちが自らの手で学校をつくることに取り組んできました。今も、傘立て場の設置場所について検討するなど、意見を取り入れることで、自分たちの学校づくりを進めているところです。

みなさんのアイディアが楽しい学校生活に繋がります。まずは、大きなことよりも、小さくてもよいので学校生活で困っていることはないか考えてみたり、どんな行事ならみんなが楽しめるか考えたり、そんなところから始めてみてもよいと思います。一人でも多くの生徒が自分の学校を楽しくしようと考えて、アイディアを出すことが今以上に居心地の良い学校につながります。チャレンジしてみよう。

保護者の皆様、1学期は本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。2学期が始まりました。生徒たちの表情もよく、スムーズなスタートを切ることができました。今学期は行事も目白押しです。どうか沢山の保護者の皆様にご来校いただき、生徒の様子や五中生の成長を感じていただきたいと思います。どうぞこれからもよろしくお願いします。

【9・10月の予定】

9月行事予定						10月行事予定					
日	曜	予定	給食			日	曜	予定	給食		
			1年	2年	3年				1年	2年	3年
1	火	放課後掃除 大阪880万人訓練	○	○	○	1	木	中間テスト	×	×	×
2	水	3年チャレンジテスト 生徒会委員会 樹木薬剤散布	○	○	○	2	金	中間テスト	×	×	×
3	木	朝礼	○	○	○	3	土				
4	金	放課後掃除 樹木薬剤散布予備日	○	○	○	4	日				
5	土	グラウンドにがり撒き				5	月	選挙管理委員会	○	○	○
6	日					6	火	放課後掃除	○	○	○
7	月		○	○	○	7	水	生徒会委員会	○	○	○
8	火	放課後掃除	○	○	○	8	木	朝礼・生徒会役員選挙公示	○	○	○
9	水	3年大水泳大会 5限カット	○	○	○	9	金	放課後掃除	○	○	○
10	木		○	○	○	10	土				
11	金	放課後掃除	○	○	○	11	日				
12	土					12	月	スポーツの日			
13	日					13	火	45分×5限 ⑤体育祭全体練習 予行準備	○	○	○
14	月		○	○	○	14	水	体育祭予行	○	○	○
15	火	放課後掃除	○	○	○	15	木	45分×5限 放課後体育祭前日準備	○	○	○
16	水		○	○	○	16	金	体育祭	○	○	○
17	木	4限授業・午後文化学習発表会前日準備	○	○	○	17	土				
18	金	文化学習発表会	○	○	○	18	日				
19	土					19	月		○	○	○
20	日					20	火	体育祭予備日	○	○	○
21	月	敬老の日				21	水	⑤生徒会役員選挙/立会演説会	○	○	○
22	火	国民の休日				22	木	朝礼	○	○	○
23	水	秋分の日				23	金	放課後掃除	○	○	○
24	木		○	○	○	24	土				
25	金	放課後英検（希望者のみ）	○	○	○	25	日				
26	土					26	月		○	○	○
27	日					27	火	放課後掃除	○	○	○
28	月		○	○	○	28	水	3年生第3回実力テスト	○	○	○
29	火	放課後掃除	○	○	○	29	木		○	○	○
30	水		○	○	○	30	金	⑤⑥合唱コンクール	○	○	○
						31	土				
スクールカウンセラー勤務日：9/2(水)・9(水)・16(水)・30(水)						スクールカウンセラー勤務日：10/7(水)・14(水)・21(水)・28(水) (後日案内) 第2回3年保護者向け進路説明会・ウインドブレーカー採寸等					
【11月の予定】											
4日(水)生徒会委員会 5日(木)朝礼・連合音楽会 13日(金)2年生校外学習 16(月)授業参観											
20日(金)3年生卒業アルバム写真撮影 24日(火)6時間目カット 25日(水)～27日(金)期末テスト											

■大阪 880 万人訓練■

大正 12 年（1923 年）9 月 1 日は関東大震災が発生した日です。その日を忘れず、自然災害に対する備えを促すことを目的として、昭和 35 年に 9 月 1 日を「防災の日」と定め、8 月 30 日から 9 月 5 日は「防災週間」、9 月全体は「防災月間」として、災害の未然防止や被害軽減を促すための啓発が行われています。これらをきっかけに、家庭や地域において、災害が発生した時の避難の計画を立てることや、非常用持ち出し品の準備が行われることなど、具体的な備えが行われることが重要であると考えます。

今年は、熊本県や関東地方で大きな地震が起きたり、千葉県や石川県・富山県などで大雨警報レベル 5 が発令されて浸水や冠水の被害が起きたりするなど、自然災害が多く生起しています。世界を見わたしても、太平洋沿いの地域で規模の大きな地震が発生したり、北半球では記録的な猛暑（酷暑）となり、ヨーロッパでも 40℃を記録するくらい気温が上昇したりするなど、世界規模で気象状況が厳しいものとなってきています。

大阪府では毎年「[大阪 880 万人訓練](#)」を実施しており、今年は 9 月 1 日（火）10 時から行われます。防災無線による放送やエリアメール等を活用して、地震の発生と大津波警報の発表が知らされます。その時間は生徒たちは在校中ですが、ぜひともこれを機会にご家庭でも防災や災害発生時の対応のことについて話題に出していただき、日頃の備えについて確認をしていただければと存じます。

なお、保護者の皆さまには LEBER でお知らせいたしましたが、鳥飼小学校区連合自治会と摂津市役所防災危機管理課の共催で、水害への対応を想定した広域避難に関するワークショップが下記のとおりで開催されます。五中校区は安威川と淀川にはさまれ、河川が氾濫した場合には、浸水深が深くなることから長時間浸水することが想定されています。そのため、従来の「垂直避難」から、事前に浸水しない地域へと避難する「広域避難」に避難方法を見直していく必要があります。そういう状況を踏まえて、「広域避難」について学び、地域で広めていく方法を、行政と地域が共に考えていく場となるものです。

災害はいつ起きるのかを予測することは極めて困難なことです。だからこそ、災害が起きた時に、被害を最小限にとどめるとともに、その後の社会生活を可能な限り円滑に送ることができるように力を合わせる必要があります。

そのためにも、まずは自分が当事者の一人として行動することができるようにし（自助）、安定が図られた際には、ともに助け合うことで地域の社会生活の安定を図る（共助）ことで、災害からの復興を早くすることができます。そのような観点からも、ワークショップへの参加について、ご検討をお願いいたします。



大阪 880 万人訓練 HP



■不安や悩みがあるときには…■

夏休みなどの長期休業期間中は、学習塾や習い事などで外出し、家庭の外や学校外で過ごす時間が増えます。スマートフォンやタブレット、パソコンなどで、インターネットや SNS を通じて、外部とのやり取りも容易になってきている現代は、顔も知らない人とやり取りをすることもあります。

こういった時代だからこそ、インターネット利用時のリテラシーや、社会生活を送る上でのマナーやモラル、法律などのルールを適切に理解し、自らが社会の一員であるという当事者意識を持ち、主体的に行動をすることが重要です。

しかし、生徒たちはまだまだ成長過程にある青少年で、未熟さを抱えています。その健全な育成に努めるために、我々教職員はもちろん、保護者や地域の皆さまなど関わりのある大人は、子どもたちを見守り、支えていく責任があります。

思春期と呼ばれる時期にある中学生は、体や頭の成長と心の発達のバランスをとることが難しい時期にあります。身近で信頼できる大人に対しても、素直に気持ちを伝えることが難しいこともあるかもしれません。けれど、自分一人だけで考え、悩むことはとても大変なことです。

そういった不安や悩みを少しでも軽くするためには、専門家である心理士（学校ではスクールカウンセラーを配置してもらっています）に相談することができます。信頼できる機関が設置する相談窓口を利用することも方法の一つです。

お子さまの様子が気になるときは、遠慮なく学校にご連絡いただければと存じます。休日等については、相談機関に連絡いただいても結構です。

子どもたちの不安や悩みを軽減し、健全に成長を促していく必要があることは、現代の日本社会が抱えている課題の一つです。[文部科学大臣からも、以下のようにメッセージ](#)が送られています。悩みや不安を一人で抱え込むことがないよう、子どもたちに助言いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。



文部科学省

中学生・高校生のみなさんへ

～ 不安な時、悩みがある時、話してみてください ～

新学期が始まるに当たって、友達関係や勉強など久しぶりの学校生活になじめるか不安を抱えている人、将来に向けた進路の問題で悩んでいる人、親子関係などの家庭の問題に悩んでいる人など、色々な不安や悩みを抱えている人もいます。また、先月 28 日には大きな地震があり、行き場のない不安を抱えている人もいます。

こうしたときには、悩みや不安を言葉にして、家族や友達、先生、スクールカウンセラーなど、信頼できる人に話してみてください。もし、身近な人に話づらいときには、電話や SNS・チャットなどの相談窓口でも相談できます。どんなに小さなことでも、うまく言葉がまとまらなくても大丈夫です。このメッセージの下にも、相談窓口を紹介していますので、ぜひあなたの気持ちを話してみてください。決して一人で抱え込まないでください。

もし、あなたの周りに元気がない友達がいたら、そっと声をかけてあげてください。また、悩んでいる友達がいたら、信頼できる大人につないでほしいと思います。

皆さんの悩みや不安を受け止めてくれる人が、必ずいます。

電話やメール、ネット等の相談窓口
(リンク先には学校や警察、児童相談所等の相談窓口一覧もあります。)



https://www.mext.go.jp/s_wam/dstous/sytsushido/06112710.htm

令和 8 年 8 月
文部科学大臣 松本 洋平



文部科学省

保護者や学校関係者等のみなさまへ

今、子供たちの自殺は、極めて深刻な状況にあります。そして、特に長期休業明けの前には、子供の自殺者数が増加する傾向にあります。

子供たちの自殺を未然に防ぐには、保護者や学校関係者をはじめ、子供たちと身近に接しているみなさまに、子供たちの態度に現れる微妙なサインに注意を払っていただくことが、大変重要だと考えております。

- ・これまで関心のあった事柄に対して興味が失う
- ・成績が急に落ちる
- ・物事に集中できなくなる
- ・身だしなみを気にしなくなる
- ・健康管理や自己管理がおろそかになる
- ・不眠、食欲不振、体重減少などのさまざまな身体の不調を訴える
- ・友人との交際をやめて、引きこもりがちになる

といったようなサインが見られたら、いつも以上に子供に寄り添い、注意深く見守って、子供の思いを受け止めていただきたく存じます。

一人一人の働きかけが、悩みや不安を和らげるとともに、日頃の温かいコミュニケーションによって、何か困ったときに相談できる子供たちとの信頼関係づくりにつながります。各種相談窓口もありますので、ご活用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

そして、学校関係者のみなさまにおかれましては、不安や悩みを抱える子供たちが孤立することのないよう、学校、家庭、地域、福祉部局、警察、医療機関などの関係機関で緊密に連携し、地域全体で支援していただきますようお願いいたします。

文部科学大臣としても、子供たちが安心して学ぶことができるよう、皆様と共に、取り組んでまいります。

電話やメール、ネット等の相談窓口
(リンク先には学校や警察、児童相談所等の相談窓口一覧もあります。)



https://www.mext.go.jp/s_wam/dstous/sytsushido/06112710.htm

令和 8 年 8 月
文部科学大臣 松本 洋平

【ワークショップ「広域避難を知り・広めよう」】 ※会場はすべて鳥飼小学校多目的室です

第 1 回 8 月 29 日（土）9：30～11：30「水害リスクを読み解く：自分専用避難カルテの作成」

第 2 回 10 月 31 日（土）9：00～11：30「防災まちあるき：避難路や危険箇所をフィールドワークで確認」

第 3 回 11 月 21 日（土）9：30～11：30「アウトプット：広域避難の広め方を考える」